



2011年夏の節電についての エコ・ファーストの約束 フォローアップ

平成 23 年 10 月 31 日

日本航空株式会社

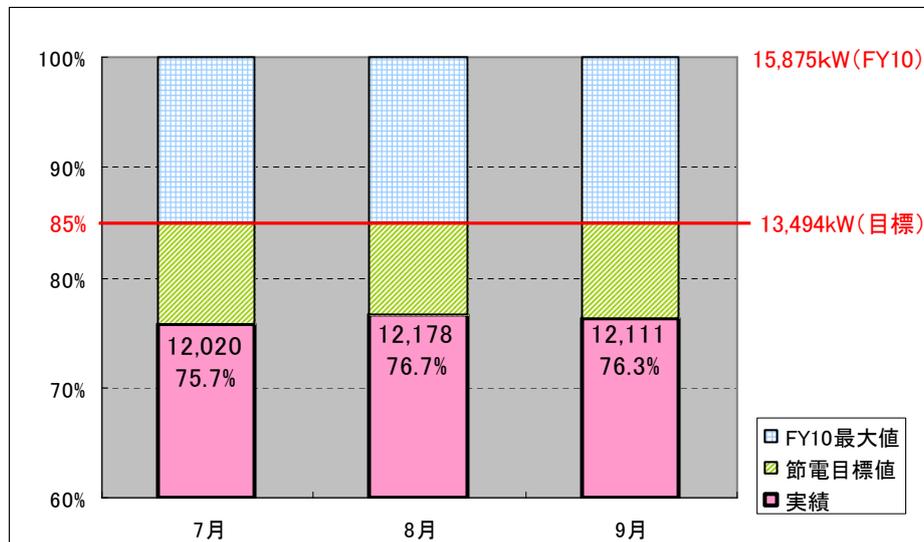
5月18日付で環境大臣にお約束した2011年の夏の節電の約束の実施状況を、以下のとおりご報告します。

1. 目標達成状況

目標：関東地方および東北地方のグループ施設における2010年夏期の最大電力15,875kWのところ、本年7月から9月の電力を15%削減

各対象事業所の最大使用電力一時間値の合計において、各月とも節電目標を達成しました。

対象事業所	FY10 最大値	目標値	7月最大値	8月最大値	9月最大値
JAL メンテナンスビル1	1,888	1,605	1,461 (7/4)	1,316 (8/8)	1,470 (9/2)
JAL 成田特高変電所	7,500	6,375	5,496 (7/13)	5,376 (8/8)	5,832 (9/1)
JAL 羽田特高変電所	3,430	2,916	2,456 (7/14)	2,800 (8/8)	2,664 (9/1)
JAL 羽田整備ビル	1,632	1,387	1,362 (7/20)	1,368 (8/24)	810 (9/9)
JAL メンテナンスビル2	513	436	515 (7/19)	524 (8/31)	533 (9/1)
JAL ロイヤルケータリング	912	775	730 (7/5)	794 (8/12)	802 (9/9)
合計	15,875	13,494	12,020	12,178	12,111



2. 個別の取り組みの評価

- (1) 航空機整備を実施する事業場（成田・羽田整備工場）において、電力消費の大きい機器の使用を伴う整備作業について、実施時間帯を計画的に広げ、各工場間で連絡を取り合いながら電力使用の分散化を図る取り組みが、最も効果的でした。
- (2) 航空輸送事業の特性を活かし、夏休み期間の旅行需要喚起により社会全体の節電に貢献した他、お客さまとともに取り組むシェード活動や機内誌などを通じて、節電への協力を呼びかけました。

以上